

各 位

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
代表者 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号 6335)
問合せ先責任者 管理本部副本部長 内藤 寛史
(TEL 03-3451-8144)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年3月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,140	250	300	680	84.22
今回修正予想(B)	8,460	720	780	1,060	131.29
増減額(B-A)	320	470	480	380	
増減率(%)	3.9	188.0	160.0	55.8	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	7,401	641	751	345	42.13

修正の理由

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、年度末において、原材料高を踏まえ前倒して調達を進めていた仕入受入が予定を上回ったことによる収益認識基準の売上高の伸長や、保守メンテナンスにおける出荷・検収が順調に推移したことなどにより、売上高が予想を上回る見込みです。

利益面におきましては、増収による利益の伸びに加え、経費予算未消化などの複合的な要因が重なった結果、営業利益および経常利益が上振れとなる見込みです。

また、2026年3月18日開示の「特別利益の計上に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、特別利益として訴訟関連収入を452百万円計上するほか、本日開示の「法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ」のとおり、法人税等調整額(益)を△183百万円計上することなどから親会社株主に帰属する当期純利益も上振れとなる見込みです。

これらの要因により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上